

◆ 東京医科大学薬理学分野 博士課程 2 年

宮城碧水氏による「若手研究者と考える“研究の魅力”」

育て! 未来の研究者

宮城碧水先生は、昨年度第 96 回日本生化学会大会において「筋萎縮性側索硬化症(ALS)原因ジペプチドリピートの細胞内局在



および毒性メカニズムの解明」と題した発表で若手優秀発表賞を受賞しております。

講演会では、「研究とは?」「テーマの選び方」など、丁寧に解説してくれました。

生徒感想： 研究を行う上で大切なのは興味を持つ事や常識を疑う事だと分かりました。また、実際にど

んな研究をしているか、どんなテーマがあるかなど体験談などを聞く事ができ、とても面白かったし、私も今日学んだ事を生かして SSH に取り組んでいきたいと思いました。研究のテーマは難しいイメージがあったけど、食べ物についての研究もあって少しは身近に感じる事ができたので良かったです。将来研究職に就きたいと考えているので実際に現場で働いている人の話を聞くことが出来て大変良い経験が出来ました。私も将来は、研究者の道を目指しているので今回の講演にはすごく興味がもてました。研究と聞くと、つい難しく考えてしまいがちなのですが意外と身近にある悩み事や不明なことが研究テーマとなるし、まっすぐ見ると見つけれないことでも他の角度から見ると見つけれられるテーマもありそうだなと思いました。

◇ 「向陽SSHやんばる研修」2泊3日 (1, 2年生 14名参加)

沖縄島北部(やんばる)は2021年に世界自然遺産登録地となり、大宜味村から国頭村にかけての山稜地域は、亜熱帯照葉樹林のまとまった自然環境が残り、ヤンバルクイナやノグチゲラなど固有種が多く生息する貴重な生態系が存在します。また沖縄本島北部には JAXA 沖縄宇宙通信所(国頭郡安富祖)や琉球大学農学部与那フィールド(国頭村与那)など研究施設があり、これらの施設での研修や自然観察会を体験し、科学的探究心の育成を図る目的で実施しました。

研修内容：(研修1)「JAXA 沖縄宇宙通信所 施設見学」(研修2)やんばる学びの森での研修①「バタフライウォッチング」②「星空観察」③「国頭村安波林道における野生生物夜間観察会」(研修3)「琉球大学 与那フィールドでの研修」(研修4)「比地大滝での研修」(研修5)「名護市底仁屋の地層(横臥褶曲)観察」

生徒の感想：・JAXA では、衛星にはいろいろな種類があり、それぞれが別の役割を担っていることや、衛星を宇宙空間に出すとき、ロケットを使うことなどを知れました。バタフライウォッチングでは、普段観察しない生き物(ベシククなものからマイナーなものまで)の、特徴などを把握し、どこにいるかなど考察することまで出来ました。星空観察では、習った知識を活用して自分たちで望遠鏡を組み立て、視点を合わせ、肉眼では見えないレベルの近さで見ることができ、感動しました。・与那フィールドではやんばるの植物や外来種の話聞いてやんばるの絶滅危惧種がどんなことがあって減少し始めたのかなどが分かった。やんばるの自然は全く手をつけていないわけではないと分かった。比地大滝では滝がどのように流れているかが分かった。野生生物夜間観察会ではやんばるでしか見られない野生生物をたくさん見たり、天然記念物を見つたりできた。・野生生物夜間観察では、絶滅危惧種に指定されているヤンバルトカゲモドキを見つることができたり、ナメクジやカエルなど



多くの自然に触れることができ面白かったです。イノシシが地面を掘ってミミズ等を探した後があり、ドンダリの豊凶が影響していると知って、高嶋先生の話が繋がっていて、とても興味が湧きました。

QUEST FOR TRUTH

— 真理を求めて世界にはばたけ —

2024 年度

第 5 号

7 月 26 日